

生徒会・ポラン ティア同好会

本校のポランティア活動がテレビや新聞でも報道されたことはすでに紹介しました。このたび、兵庫県政を広報されている「兵庫ジャーナル」の7月20号でも本校の活動が掲載されましたので紹介します。



▲左起し、代議士吉岡君は、兵庫県議会議員の金防監に立って感謝状を渡す。右から、ポランティアのメンバーが写っている。

神港学園生徒会がコロナ寄附金 志も一緒に届ける」
神港学園高校(神戸市中央区)の生徒会から、ひょうご新型コロナウイルス対策支援金寄附の申し出があり、贈呈式が15日午後、県庁北側の県災害対策センターで開かれた。

6月19、20日の両日 元町駅前まで街頭募金を行い、寄せられた10万円。

贈呈式には生徒会、ポランティア同好会から8人が出席し、代表して吉岡秀成君が早金防災監に目録を手渡し、感謝状を受け取った。早金防災監は、街頭に立つ高校生のみなさんに多くの人が心を打たれたと思う。寄附金は医療従事者の支援に生かすことにしている。みなさんの温かい志も一緒に届けた」と語った。

吉岡君は「募金活動では『ありがとう』がなくて」と声をかけてもらい嬉しかった。これからも活動を続けていきたい」と継続した取り組みを誓っていた。

- 〈募金活動等参加者〉
- ・吉岡秀成②(播磨中)
 - ・松本修汰②(明石・望海中)
 - ・山本政哉②(神戸生田中)
 - ・是松陽風②(神戸・平野中)
 - ・小林翔天②(西宮・浜脇中)
 - ・和田優生②(神戸・平野中)
 - ・榎下瑠汰②(明石・大久保中)
 - ・三野紘瑛②(加古川・陵南中)
 - ・岡 翼②(神戸・西神中)
 - ・大垣優樹①(神戸・湊川中)

6月の生け花



7月の生け花



ちょっと一言 ある雑誌に「初戦で散った名選手たち」という、3年時に春夏合わせて甲子園を1試合で終わりながらその後に活躍した選手を取り上げた特集があり、イチロー選手もその中の1人でした。高校時代は監督に「センター前ヒットならいつでも打てる」と豪語したそうですが、1991年春は一度も快音を響かせることなく初戦で敗退し、夏の大会も愛知大会の決勝で敗れたため、最後の甲子園は無安打で終わりました。しかしその後、日米通算4367安打を記録しています。彼は、高校時代の記録・結果は「通過点」として真に努力された選手です。